

園目標

**心身ともに健康で生き生きと遊ぶ子ども
思いやりのある子ども**

大事にしていること

- ・子どもが自ら遊びたくなるような環境を作り、挑戦したいやい遂げたいする体験ができる保育
- ・子どもひとり一人を理解し、意欲・関心を示したことに集中できる保育
- ・落ち着いた環境の中で、食べることに意欲・関心が持てる保育
- ・異年齢との関わりの中で、大きい子への憧れや小さい子への思いやりを持てる保育
- ・子どもが遊びを決め、行動できる力を育む保育
- ・集団生活を通し、伝統やルールなど社会性を育てる保育

園のアピール

- ・スキンシップや触れ合い…ひとり一人への言葉かけ、ひざ乗せ遊び、歌遊びなどで安心できる関係を築き、心地良い毎日が過ごせるようにしています。
- ・子ども同士の関わり…対話の手助けをして友達の気持ちや遊びのヒントを伝えていき、主体的に遊べるような援助をします。
- ・身体を使った遊び…リズム遊び、リトミックやマルチパーツなど、戸外に限らず室内でも楽しく身体を動かせるようにします。
- ・3、4、5歳児の異年齢児交流…「ウキウキタイム」を行い、お店屋さんごっこや季節の遊び、伝承遊びなどを取り入れています。
- ・専門職による健康・食育集会…朝ごはんの大切さや歯の健康、食物の栄養などをわかりやすく知らせています。

☆遊びを大切に考え、豊かな発想を活かし探究心や思考力、自己肯定感を育てます☆
令和3年2月頃に園舎が完成し、引っ越しの予定です。現在は仮設園舎での運営をしています。